

岡崎市内大型店販売動向調査結果〔18店舗〕（平成29年3月分）

対前年同月比2.8%減。冷春の影響大きく、13ヶ月連続で前年実績を下回る！

岡崎市内の主要スーパー・百貨店18店舗を対象とした「大型店販売動向調査（平成29年3月分）」の調査結果がまとまった。それによると販売総額は67億8,963万円、対前年同月比2.8%減となった。気温低下の影響から消費が鈍化し13ヶ月連続で前年同月を下回った。

部門別の結果をみると、主力の「衣料品」は、8ヶ月連続のマイナスとなり、16.6%減と大幅に落ち込んだ。一方、「食料品」は、2ヶ月連続のマイナスとなり、7.1%減となった。「衣料品」は、6年ぶりに月平均気温が前年比マイナスに転じ、寒い春となったことで春物商品の販売が大きく苦戦を強いられた。「食料品」は、寒の戻りにより一部農水産物の不作・不漁の相場高と花見・行楽需要の低迷が影響し、前年同月比を下回った。

全国では、スーパーは既存店ベースで前年同月比1.8%減で4ヶ月連続のマイナスとなり、また、百貨店も0.9%減で13ヶ月連続のマイナスとなった。

4月以降に相次ぐ食料品等の値上げは個人消費への懸念材料であるものの、「緩やかに拡大」との景気判断が、今後の消費回復への口火となることを期待したい。

＜調査にご協力いただいた、ご担当者様の“生の声”＞

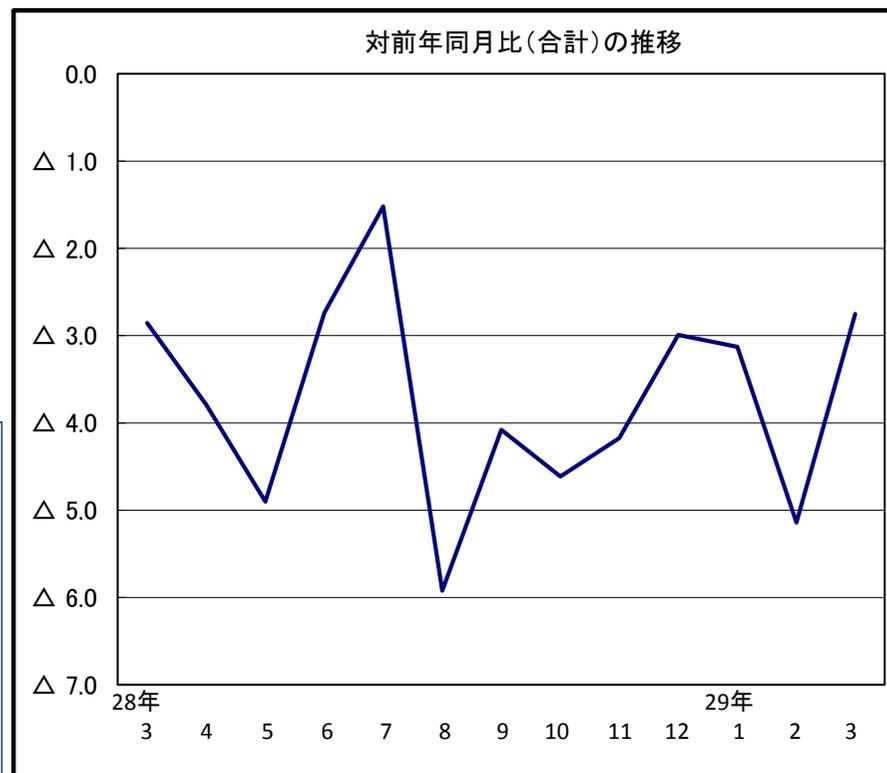
☆前半ひなまつり、中盤ホワイトデーまでは好調ながら、月の後半21日～31日の10日間が厳しい。販促を打つが、月末苦戦状況が続く。三寒四温の気温の影響から、「寒の戻り」が長引き、花見・行楽需要は動き鈍い。

☆季節売上指数の高い商品群が軒並み低迷。特に屋外使用商品については前年の5～10%ダウンと出遅れ。冬関連商品が未だ前年を超えており、春物先発商品の拡大施策は少なからず逆効果。春夏商品の販売と共に新商品や消耗品の売上提案強化など季節に左右されない商品の育成が急務。

☆衣料品は前年度の90%を下回る結果となり、全体でも昨対を割る結果となった。その他部門についてはクリアしており、客数も3.2%増を記録した。

☆昨年より気温が低く春物の動きが鈍い。食・住は、ほぼ前年並。

☆2月同様に新規競合店の影響を受け、全般的に苦戦した。一般食品は前年に近い売上を確保したが、その他の部門は少しずつ前年割れという状況だった。特に雑貨、衣料品の落ち込みが目立った。



	月	衣料品		身の回り品		家庭用品		雑貨		食料品		飲食・サービス		その他		合計	
		販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比	販売額	前年比
平成28年	3月	158,038	△ 3.4	58,805	△ 4.7	31,371	△ 6.5	64,282	△ 2.6	298,586	2.5	65,757	△ 4.9	21,328	△ 36.4	698,167	△ 2.9
	4月	151,822	△ 2.0	56,143	△ 0.5	31,365	△ 2.7	57,839	△ 0.8	285,551	△ 1.7	61,662	△ 9.5	23,472	△ 30.6	667,854	△ 3.8
	5月	151,155	△ 6.0	54,931	△ 5.5	33,260	△ 6.2	59,327	0.4	295,106	△ 0.2	64,104	△ 7.9	25,298	△ 36.0	683,181	△ 4.9
	6月	149,039	△ 2.0	56,729	△ 0.2	34,828	11.2	52,782	△ 8.8	294,259	3.9	60,294	△ 3.9	19,558	△ 53.5	667,489	△ 2.7
	7月	163,406	0.1	66,444	2.3	39,073	1.8	63,528	5.0	291,871	0.8	65,101	△ 10.0	22,543	△ 33.7	711,966	△ 1.5
	8月	127,053	△ 8.4	56,952	△ 4.9	37,108	△ 5.4	62,857	△ 2.7	306,779	△ 1.1	67,918	△ 12.6	27,295	△ 29.6	685,962	△ 5.9
	9月	123,764	△ 11.7	48,990	△ 8.9	29,205	2.5	53,187	△ 5.0	299,719	3.9	56,143	△ 16.8	25,187	△ 12.7	636,195	△ 4.1
	10月	157,322	△ 5.1	51,892	△ 0.5	30,377	△ 3.6	57,293	△ 1.3	279,614	△ 2.8	57,893	△ 4.7	20,707	△ 33.0	655,098	△ 4.6
	11月	167,797	△ 0.8	56,150	△ 4.4	33,398	△ 15.2	61,552	△ 5.7	291,449	△ 1.0	54,948	△ 10.6	20,730	△ 24.9	686,024	△ 4.2
	12月	180,086	△ 1.5	69,234	△ 4.2	43,955	△ 1.8	79,653	0.1	319,376	△ 3.0	65,719	2.6	25,158	△ 27.7	783,181	△ 3.0
平成29年	1月	174,243	△ 6.9	66,477	△ 2.1	36,121	△ 5.2	64,218	△ 5.2	347,696	1.6	67,515	△ 3.2	29,217	△ 23.6	785,487	△ 3.1
	2月	109,076	△ 6.8	31,815	△ 3.3	31,815	2.2	49,919	△ 12.8	285,954	△ 7.3	54,644	△ 6.0	27,555	51.8	606,251	△ 5.1
	3月	131,769	△ 16.6	58,653	△ 0.3	38,010	21.2	70,717	10.0	277,322	△ 7.1	63,381	△ 3.6	39,111	83.4	678,963	△ 2.8

【注】 1. 販売額の単位は万円。 2. 前年比の単位は%(△はマイナス)。 3. 平成26年12月以降、一部の調査対象店舗で売場構成の見直しがあり、部門別の前年比に大幅な差異があります。

4. 平成27年12月以降、調査先店舗数を変更しました。(17店舗⇒18店舗)